

## 「凡事徹底」

おはようございます。5月・6月と大きな行事が続いています。体育大会はみんなが団結して無事終了し、部活動の学校総合大会もそれぞれ全力を尽くして頑張り、活躍してくれました。明後日には生徒総会、来週には修学旅行が行われます。

学校には節目、節目に学校行事があります。それぞれの行事には目的がありねらいがあります。体育大会の時にも話しましたが、行事はそのねらいを達成することと同時にその取組での頑張りや成果を普段の学校生活に活かすことが大切です。

なぜなら学校の1年間には、特別でない日すなわち普段の日々のほうが圧倒的に多いからです。だから今日のお話は、「凡事徹底」何気ない毎日のなかで当たり前のことをしっかりやろうということにします。

みなさんの学校生活の中の当たり前のこととは何でしょうか。例えば授業をしっかり受けることとか掃除の時間はしっかり掃除をやる事とか挨拶をきちんとするとか挙げていけばいくらでもあります。凡事と言うぐらいですから、とても簡単に思えるかもしれません。

しかし実際には「凡事徹底」くらい難しいことはありません。なぜならこの2ヶ月間、君たちを見てきましたが当たり前のことが当たり前にできない人が多くいるからです。掃除の時間に掃除をしないで遊び歩いている人、授業中にきちんと座ってられない人、挨拶をしても返事もしてくれない人、廊下を走り回って追いかけっこをしている人、そしていくらお願いしてもわざと物を壊す人・・・

でも私を含めて先生方はみなさんに当たり前のことが当たり前にできる生徒になってほしい。朝霞一中は当たり前のことが当たり前にできる学校になってほしい。

だから朝霞一中のあたりまえ10か条をつくりました。読んでみたいと思います。

- 1 「思いやり 人の気持ちを考える」のがあたりまえ
- 2 「あいさつは 自ら先にする」のがあたりまえ
- 3 「授業は 真剣に受ける」のがあたりまえ
- 4 「自分も人も公共物も 大切に使う」のがあたりまえ
- 5 「人の話は 目と耳と心で聴く」のがあたりまえ
- 6 「清掃・給食 みんなでやる」のがあたりまえ
- 7 「決まりごと 守って生活する」のがあたりまえ
- 8 「身だしなみ ととのえる」のがあたりまえ
- 9 「いじめ・暴力 しない 許さない」のがあたりまえ
- 10 「生活は 時間を守る」のがあたりまえ

聴いただけでは忘れてしまうので、これを各教室に掲示してもらいます。どれも当

たり前だけど、全部を徹底してやることは難しい。でも一つだけ方法があります。

それは心に刻むということです。これらをやり遂げるのに必要なのは「こころ」で

す。みなさんには心があります。心は見えないけれど一人ひとりの中にあります。

是非ひとつひとつ心を持って実行してください。